

2023年10月16日
京葉ガス株式会社

カーボンニュートラルの促進を目的に再生可能エネルギー発電事業会社を設立

京葉ガス株式会社は、京葉ガス不動産株式会社および株式会社サンヴィレッジと共同で再生可能エネルギー発電事業会社「KGSV リニューアブルエナジー合同会社」を設立しました。

京葉ガスグループは、2022年4月28日に公表した「カーボンニュートラルチャレンジ 2050」を推進するため、太陽光発電設備などの再生可能エネルギーの電源開発を進めています。

その取り組みの一環として、再生可能エネルギーデベロッパーの株式会社サンヴィレッジと共同で、京葉ガス株式会社の子会社となる KGSV リニューアブルエナジー合同会社を設立しました。関東で 28 か所の太陽光発電所（計 5.4MW）を順次開発し、その後は関東以外にも事業エリアを拡大する計画です。

太陽光発電所で発電した電気と環境価値はオフサイト PPA（※1）の仕組みを活用して RE100（※2）に賛同する企業を始めとした電気の利用者にお届けします。太陽光発電所のメンテナンスは、京葉ガスグループの京葉ガスエナジーソリューション株式会社が担います。

京葉ガスグループでは再生可能エネルギーの電源開発を推進し、カーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。

※1：オフサイト PPA

発電事業者が電気の利用者の「敷地外」に太陽光発電設備を設置し、送配電線を通じて電気を供給する方法

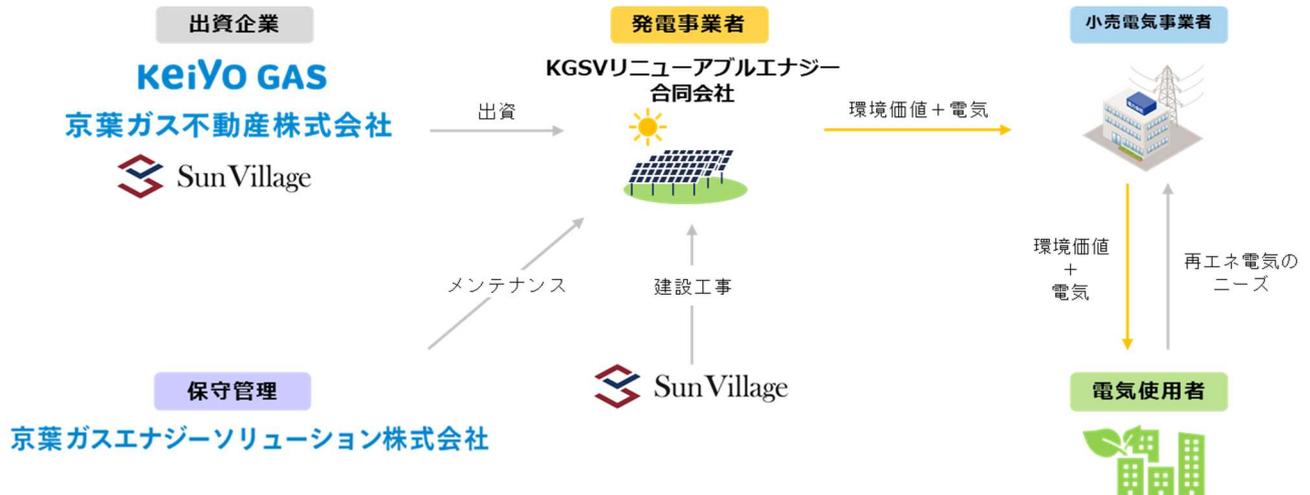
※2：RE100

世界や日本の企業が参加する自らの事業の使用電力を 100%再エネで賄うことを目指す国際的なイニシアティブ

《共同出資者の概要》

会社名	京葉ガス株式会社	京葉ガス不動産株式会社	株式会社サンヴィレッジ
代表者	代表取締役社長 江口 孝	代表取締役 小形 正浩	代表取締役会長 三村 挑嗣
所在地	千葉県市川市市川南 二丁目 8 番 8 号	千葉県市川市鬼高 四丁目 3 番 5 号	栃木県足利市寺岡町 351 番地
事業内容	ガス事業、電気供給事業等	土地、建物の売買、仲介、 管理及び鑑定等	太陽光発電所の開発と再生 可能エネルギー事業等

《概略スキーム図》



以上